



# 夢追人Ⅱ

太宰府市立太宰府中学校  
学校通信9号(R3. 3. 2)

## 1 新しい体育館で落語体験



■2月25日(水)、新しくなった体育館にプロの落語家の方をお招きし、伝統芸能「落語」体験講座を実施しました。

■今年度は新型コロナウイルス感染防止の影響で、多くの学校行事が縮小または中止になってしまい、学校全体で楽しめるイベントが大幅に減ってしまいました。また、外部の方をお呼びする機会もほとんどありませんでした。そこで、体育館がリニューアルされたのを機に、感染防止対策を徹底しながら何か記念になる行事は出来ないかと考え、今回の落語体験講座の実施となりました。

■今回、お呼びした落語家「橘家文太(たちばなや ぶんた)」さんは福岡県北九州市出身の方で、本来ならば落語の活動拠点は東京か大阪といわれる中、特別に北九州市を拠点に活動を行っていらっしゃるそうです。

■日本の伝統芸能である「落語」ですが、生で見るのは初めての生徒がほとんどで、その巧みな話し方やしぐさにすっかり魅了され落語の世界に引き込まれていました。

■後半は、クラスの代表生徒による「落語体験」が行われ、扇子を使って「そば」や「うどん」を食べる(すする)様子を表現しました。どの生徒も、戸惑いながらも一生懸命に、そしてユーモラスに表現し(中にはアドリブで台詞まで入れてお芝居をする生徒もいました)、会場は笑いに包まれていました。



\*実施後の生徒の感想より\*

■今まで落語がどのようなものか全く知らなかったけど、今日初めて落語を見て、おもしろいと思いました。一人で何役も演じ、その役にそった話し方や声で演じていてすごいと思いました。思っていたよりはるかにおもしろくて時間が短く感じました。また見たいなと思いました。(1年生)

■初めは落語っておもしろいのかなぁと思っていたけど、犬が人間になる話を聞いた時、想像しながら聞くとおもしろくてとっても楽しかったです。うどんとそばの(食べ方の)違いを見たときは、うどんの方が太くもちもちしているように感じました。もっと話が聞きたかったです(2年生)

■「落語」と「笑点」は同じと思っていたけど違うと知って驚きました。途中、そばを食べる音や飲む音をリアルに表現していて、とてもすごくて自分でも試してみたけどあまりできなかったから心から「すごい!」と思いました。人前でしゃべるのは苦手なので落語の人は憧れになりました。(2年生)

■落語の話がスッと耳に入り、お話しの場面が頭の中で簡単に想像できることに感動しました。一人で二役、三役もこなす橘家文太さんの姿がかっこよく、一人で話しているとは思えないほど登場人物が生き生きしていました。人生初の落語、とても面白かったです。(3年生)

## ② 10 Days Tryのご協力ありがとうございました

■本校では、地域・家庭・保護者が連携して子どもの育成を図るために、平成28年度から「学力向上 10 Days Try」の取り組みを行っています。この取り組みは、年間4回ある定期考査の10日前から、「2時間以上毎日家庭学習に取り組む」こと、併せて「夜10時から翌朝6時までにはスマホやゲームをしない」ことを、保護者と一緒に目標を立て実践していくものです。お忙しい中、ご家庭でもご協力いただきありがとうございました。

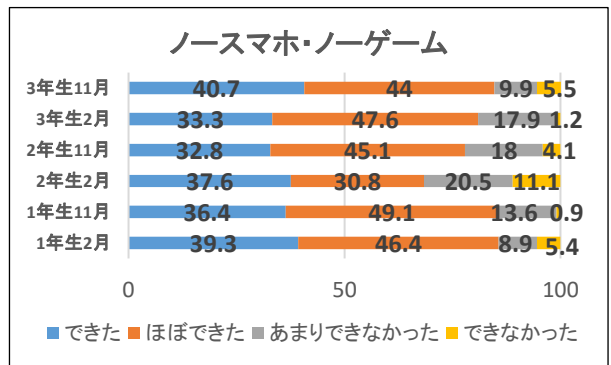
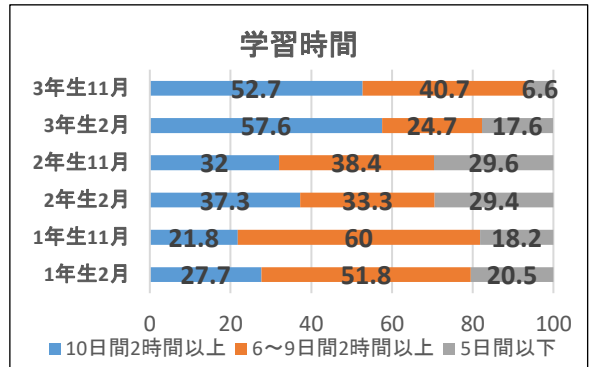
■その最後の取り組みが2月の期末考査で終了しました。前回11月の結果と比較しながら考察していきたいと思えます。

○「学習時間」では、各学年とも、「10日間すべて2時間以上」学習した生徒の割合が、11月に比べ2月は増加しています。特に3年生は進路決定を目前にし、当然の結果と言えるでしょう。2年生も、3年生を前に、意識の高まりが見られる生徒が増えています。

○その一方で、「6～9日間2時間以上」の生徒の割合は各学年共に2月は減少しています。また、「5日間以下」の生徒の割合も1,3年生で2月は増加しています。これは、3年生は進路がすでに決定している生徒がでてきたこと、1年生は学習への意欲が少しずつ低下してきている生徒がでてきたことが考えられます。1,2年生は引き続き、家庭学習の定着を呼びかけると共に、個に応じた学習方法を工夫していくことが必要であると考えます。

○「ノースマホ・ノーゲーム」の取り組みは、3年生は全体的に肯定層（「できた」「ほぼできた」の層）が減少してしまいました。2年生は、11月より2月の方が「できた」の割合が増えましたが、依然として他学年と比べると肯定層の割合が低くなっています。1年生は、全体的に肯定層が増加し、改善傾向が見られます。

○「ノースマホ・ノーゲーム」の取り組みは、保護者のご協力があったからこそ改善されます。子どもたちの健全な生活習慣の確立のためにも、今後ご協力をよろしくお願いいたします。



## ③ 福岡県中学校美術展

■2月2日(火)から7日(日)までの6日間、福岡県中学校美術展が福岡市中央区の福岡県立美術館で開催されました。この美術展は、福岡県内の中学生が美術の授業の中で制作した絵画やデザイン、彫刻、工芸などの作品が、所狭しと展示されていました。

本校から3年生8名の皆さんの作品が展示されました。8名の皆さんは次の通りです。

- ・青木 萌七海 さん ・桐生 紗希 さん ・高下 穂乃香 さん
- ・馬場 悠寧 さん ・日永田 樹里 さん ・杠 緑莉 さん
- ・眞木 美宇 さん ・松園 彩佑 さん

■この美術展は、福岡県内のほとんどの中学校から出品されており、コロナ禍の中ではありましたが、日頃の美術科の授業の熱心な取組の成果が表れており、どの作品も甲乙付けがたい仕上がりでした。本年度は、コロナ禍の影響で参観者が少なかったようなので、来年度は是非参観を検討下さい。

